

2024 年度 学術交流 中国訪問

富士大学 経済学部経営法学科 3 年 サッカー部

金高 修大

今回、初めての中国に行ってみての感想と驚いたことを 4 つ発表したいと思います。

1 つ目は IT,キャッシュレス化の普及です。

行く前に現金よりもキャッシュレスが進んでいることは聞いていました。日本もこのような傾向にあるため進んでいると言っても現金は使えるだろうと思っていました。ですが使えないところが多くありました。自動販売機ですら現金が使えないところには驚きました。私は現金しかなかったのでキャッシュレスが使える友人に頼んで買い物をしていました。じゃあ中国では何で決済しているか？というと、We Chat Pay や AriPay 等のアプリ決済(PayPay のようなもの)がメインです。

2 つ目は電気自動車についてです。

街を走る車やバイク、電動自転車などがほとんどであり日本とのギャップを感じました。日本にも電気自動車が増えてきていますが、中国と比べて大きな差があると思いました。その理由として、日本には車を充電する場所が多くないなと思いました。また、日本の車メーカーはそれぞれの強みがあり統一が難しいのに比べ、中国は地元のメーカーでほとんど統一されているのも理由の 1 つかなと思いました。

3 つ目は建物についてです

まず建物の高さに驚きました。中国は地震がこないということもあり 1 つ 1 つの建物が高いです。そして夜になれば全体がものすごくキラキラと光りその量は日本ではありえないと思うほど素晴らしかったです。その中でも「すごい」と思ったのが、大連にある星海公園と上海である。日本だったらイベントレベルが毎日あり観光に行ってもハズレはないなと思いました。ビルのデカさとか、看板のデカさとか、あらゆるもの色使いの派手さとか、豪快だなと思うことも多かったです。

4 つ目は食事についてです。

今回は 30 人で行ったので各テーブル 10 人に分かれ食事をしました。日本ではなかなかできない感じでした。大皿文化ということもあり、とにかくみんなで食べるというのが強いんだなと思ったのと食べても食べても次から次に出てくることも、おもてなし文化というものの違いだと思いました。

最後に中後でも有名な言葉ではあると思うが「百聞は一見に如かず」という言葉にとて

も当てはまるなと思いました。日本から見た中国は正直あまりよくないイメージな人が多いし私もそうでした。しかし今回の訪問で以前までのよくないイメージがなくなり本当に素晴らしい場所であると強く思いました。やはり SNS などだけでなく、自分の目で確認することが大切だし自分自身の中の世界が広がるなと思いました。これから興味があることは、なるべく自分の目で確認したいです。まだまだ中国にいたいと思うくらい素晴らしい場所であり、とても充実した学術交流でした。

また、機会があれば行きたいです。

中国を訪問して

富士大学 経済学部 経済学科 村上 慧

まずは、今回の中国訪問に関わって下さった先生方、中国札幌総領事館の方々に感謝を申し上げます。ありがとうございました。そして特に大きな問題もなく今回の訪問を終えることができて良かったです。

中国に着くや否やその街並みに驚きました。初日は大連だったのですが、車や原付の多さ、右車線を走っていること、原付や自転車の専用の道路があることなど日本とは全く違うところが多いことが一つで何ととっても夜の街並みがとてもきれいなことに驚きました。夜なのに昼かと思わせるくらい街中明かりがついていて日本の東京でも感じられないほどのものでした。また日本と違い、一回の食事の量が尋常じゃないほどでたくさんの料理が出てきて本当に驚きました。二日目は東北師範大学と企業を見学するために長春へ高速鉄道という日本でいう新幹線に乗って向かったのですが中国は日本と違って広大な領土を持っているので一回の移動がとても長くその市内で移動しない限りは岩手から東京に行くような距離と時間がかかりました。三日目には吉林農業大学と映画製作所に行ってきました。大学ではいくつかの研究室を見学させていただきました。富士大では見られないようなものが多くあり興味深かったです。映画製作所は戦争あたりの歴史を知ることができて面白かったです。四日目と六日目は北京に行きました。北京では万里の長城、故宮や天壇といった世界遺産をメインにめぐりました。万里の長城ではその歴史を聴き、そのあと万里の長城を上りました。万里の長城からの景色はとても絶景で日本じゃ中々見られないものでした。頂上まで登ったのですがとても疲れて降りるときにはもうフラフラでした。七日目は日照に行き、曲附師範大学へ訪問しました。そこでは歴史のある楽器で音楽をきいたり太極拳を見ました。とても美しく見入ってしまいました。八日目は上海に行き、街並みを見ました。上海は大連よりすごく、圧巻一言に尽きるなと思いました。

私は初日空港に着く前から期待に胸を躍らせていました。しかしその反面私は初めての海外ということもあり、不安になることや緊張することがありました。しかもよくネットやニュースなどで反日のことを取り上げていたり、昨年原発の処理水のこともありかなり不安でした。ですが、自分が考えていたよりもガイドさん、現地の人々や大学の生徒たちが優しく話してくれたり、日本から来たことを歓迎してくれました。いつしか不安は消え、中国訪問が楽しいものとなりました。

中国を訪問しての感想

富士大学経済学部経営法学科 3 年 鈴木悠騎斗

・訪問場所

1 日目

大連：星海広場

ディズニーランドのような雰囲気が感じられた。屋台が明るすぎだった。

2 日目

長春：東北師範大学

学生の日本語が上手だった。NENU がとても可愛い。外国人学生と交流することが初めてだったらしく、お互いに緊張していたが、会話を重ねていくうちに会話が弾んでいった。

中国第一汽車集団

習近平も乗った車が見られて貴重な体験になった。

3 日目

長春：吉林農業大学

あいにくの雨だったが、菌類センターの見学や学生との交流が出来てよかった。日傘と水筒もらえて良かった。

長春映画製作所旧跡博物館

日本でも見たことのある顔の俳優の写真があった。中国の映画の歴史を知ることが出来て勉強になった。

4 日目

北京：小米集団

最先端の技術で作られた部屋や車、スマートフォンを見学して、とても欲しいと感じた。

万里の長城

お昼に出たキノコの天ぷらが美味しかった。道のりは長かったが絶景が見られてよかった。

5 日目

北京：故宮

広すぎた。同じような門がありすぎて迷いそうになる。歴史を感じられてよかった。

天壇

天壇アイス美味しかった。パワーをもらえた気がする。

前門大柵欄

中国らしい街の雰囲気味わえてよかった。お土産も買えてよかった。

6日目

曲阜：孔府・孔廟・孔林

墓の雰囲気が日本と違ってすごく面白かった。

次はゆっくり見てみたい。

7日目

曲阜：曲阜師範大学

学生の日本語がとても上手だった。演奏や演武がとてもかっこよかった。新入生の軍隊訓練がすごい気になった。

8日目

上海：蔚来電動自動車

車がとてもかっこよくて欲しくなった。

城隍廟・東方明珠・豫園

スカイツリーのような風景で、上海を一望出来て良かった。高層ビルがたくさんあり、急進国と言われる理由が分かった。

田子坊

北京のとはまた違った街並みが見られた。中国の建築といえばこれ、といった建物が見られて楽しかった。

南京路歩行者天国

夜景がとてもきれいで感動した。また行きたい。

・総合的な感想

反日の人はいないわけではないが、どこも基本的に優しい人が多く、様々な人たちとコミュニケーションをとることが出来た。

日本の学生たちとも交流して、人と人の繋がりを改めて感じられるとても良い経験にな

った。

普段、他大学・他学年の人と交流する機会がないため、学年・学校の垣根を越えて交流することが出来たのはとても良かった。

中国の文化について、新たな発見や既知の文化の再確認ができ、有意義な旅行になった。

特に、大学の新入生が全員軍隊訓練を受けることや、食事の際の文化など実際に体験してみなければ分からないことがたくさんあった。

中でも万里の長城が一番の思い出であり、想像していたよりも遥かにきつい道のりではあったが、登らなければ見ることのできない絶景を見ることができ、本当に良かった。

今回、富士大学のマスコットキャラクターである「富士犬」を使って中国の学校や観光地などで撮影を行えたことは、自分にとって非常に良い経験になった。

富士犬初の海外進出だったが、各大学への富士大学・富士犬のプロモーションは成功したといえる。しかしパワーポイント等で富士大学をもう少し紹介するチャンスはあったため、その点が至らなかったと思う。

今回の訪中で得られた経験は、今後の様々な活動に活かせると思うため、人脈・スキルを活かして残りの学生生活を過ごしたい。